

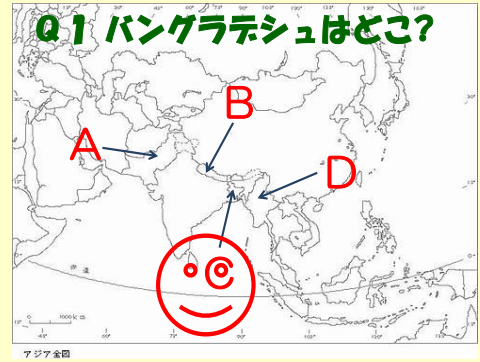
1. 単元名(活動名)： バングラデシュを知ろう！					
2. 対 象：私立 遺愛女子中学校 3年A組（19名） 授業者：櫻井 明子	3. 学習領域				
		1	2	3	4
4. 教科との関連性： HR（総合的な学習の時間）	A多文化社会	文化理解	文化交流	多文化共生	
	Bグローバル社会	相互依存	情報化		
	C地球的課題	人 権	環 境	平 和	開 発
	D未来への選択	歴史認識	市民意識	社会参加	
5. 実施時期：2015年6月	6. 時数：3時間				
7. 単元の目標（評価の観点を意識して設定）： ・【関心・意欲】 バングラデシュの社会や人々の暮らしに関心を持つ。 ・【技能】 写真から、バングラデシュの特色を読み取ることができる。 ・【知識・理解】 バングラデシュの暮らしや文化を理解する。			8. キーワード： 異文化理解 バングラデシュの子ども		
9. 単元について（教材観、単元設定の理由、開発教育／国際理解教育の視点等）： 外国と言えば、アメリカやイギリス、フランスなどのヨーロッパ諸国。映画やミュージシャン、芸能人の影響からなのだろうか、生徒のイメージする外国はどうしても欧米諸国に偏りがちである。本校は一昨年からグローバル教育を実施し始めている。これは、「豊かな人間性や社会性・知恵を備え、グローバル時代に活躍できる力を身につける」ことを目的としている。グローバル時代、いまや海外に進出している企業は多く、また国内では公用語を英語に定め、外国人を多く採用している企業もある。生徒たちが将来社会に出る頃には、この傾向がより高まり、国内においてでも今以上に外国人の方々と仕事を共にし、協力していく機会は増えると予想される。そのビジネスパートナーとなるだろう外国人には、欧米人が非常に少ない。ほとんどの在留外国人はアジア人なのだ。以上のことから、欧米以外の諸外国についてもっと積極的に知ろうとする姿勢を持つことが重要視されなければならないと考える。 私自身がバングラデシュの視察研修に参加して、バングラデシュの勢い、人のあたたかさ、子どもたちのたくましさ、社会問題に対する真剣な姿勢など、生き生きとしたバングラデシュの人と触れ合えたよこびや知らないことを知る楽しさを思う存分味わえた。格差社会や貧困などのマイナスイメージだけではなく、別の視点からバングラデシュ特有の魅力を発見することが出来た。生徒たち自身がバングラデシュの文化や社会の特色を理解できるようこちら側が心がけ、バングラデシュの子供たちが抱く自国の社会問題に対しての関心や考えから刺激を受け、彼らの生き方を知ることを通して生徒自身の生活を振り返ることで何かを感じてもらいたいと思い、この単元を設定した。					

10. 展開計画（3時間扱い）		
展開順	発問・働きかけ 主な学習活動と学習者（児童生徒）の意識	留意点など
1時間目	<p>【バングラデシュについて知ろう】</p> <p>1 はじめの挨拶 「この冬にバングラデシュに行ってきました。今日からバングラデシュについての学習をしていきます。みなさんは、バングラデシュにどのようなイメージがありますか。」 「まずは、名札づくりをし、自己紹介ができるようになりましょう。」</p> <p>2 名札制作と自己紹介 「バングラデシュの言語はベンガル語といいます。これでアキコと読みます。みんなも自分の名前をベンガル語で書きましょう。」 「完成したら、このように友情の証明をお互いしあって、同色の名札の人全員と自己紹介をしあって下さい。」 「アマル ナム ○○」 私の名前は○○です 「アプナール ナム キー？」 あなたの名前は何？ 「アマル ナム ◎◎」 私の名前は◎◎です 「バロ アチェン？」 元気？ 「バロ アチー」 元気だよ 「言葉や文字について触れたので、もっとバングラデシュの暮らしや文化を見ていきましょう。」</p> <p>3 <u>「これであなたもベンガル人！クイズ」</u> <u>4択クイズの出題</u> 「名札の裏を見てください。ベンガル文字が二つに分かれています。相方を探してペアを作ってください。これからそのペアでクイズに挑戦してもらいます。」 「正解することができたら、バングラデシュの紙幣をプレゼントします。ペアで協力して、沢山当てましょう。」</p>	<p>※学習室で実施、PPT用意 ※机をコの字型にセッティング 7人、5人、7人になるように ※教室の中央床に十字のテープを貼り、A B C Dエリアを設定しておく ※黒板にベンガル文字で「アキコ」と書いておく ※事前に簡単に生徒の印象を聞いておく（発展途上、貧しい、水問題など）</p> <p>※ベンガル語の一覧表と名札紙とネームホルダーを配布 名札紙は5色×4枚＝20人分 ※完成時間の差ができないように留意する ※友情の証をやって見せる ※自己紹介の仕方は一覧表を参考</p> <p>※10タカのコピーの紙幣を用意 ※ペアができたかを確認して始める ※PPTで出題し、正解だと思うA～Dの各エリアにペアで移動 ※タイマーで時間制限を設け、テンポよく出題 ※最後に優勝ペアを決定 ※体を動かし楽しむことも意識する ※クイズ後、答えの理由をまとめて説明</p>

「これであなたもベンガル人クイズ！」

- Q 1 バングラデシュはどこ？
 Q 2 バングラデシュで人口が一番多い宗教は？
 A : イスラム教 B : ヒンズー教
 C : 仏教 D : キリスト教
 Q 3 日本にある乗り物の名前がついているものは？
 Q 4 これは何時何分何秒？
 Q 5 日本がバングラデシュに協力していることが示されているお札はどれ？
 A : 5タカ B : 10タカ
 C : 20タカ D : 100タカ
 Q 6 ベンガル人の普段着ではないものは？
 A : サリー B : ルンギ
 C : サロワカミューズ D : アオザイ
 Q 7 ベンガル人が毎日食べる料理はこれ！
 私が手で食べているものは？
 A : マッシュポテト B : カレー
 C : チャーハン D : パスタ
 Q 8 首都ダッカの人口密度は？
 因みに東京は5541人/km²
 A : 5000人/km² B : 8000人/km²
 C : 13000人/km² D : 23000人/km²
 Q 9 バングラデシュに日本人が持ち込んだ野菜は？
 A : ピーマン B : トマト
 C : 大根 D : 唐辛子

Q 1 バングラデシュはどこ？



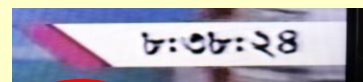
Q 2 バングラデシュで人口が一番多い宗教は？

- A : イスラム教 89.7%
 B : ヒンズー教 9.2%
 C : 仏教 0.7%
 D : キリスト教 0.3%

Q 3 日本にある乗り物の名前がついているものは？



Q 4 何時何分何秒？

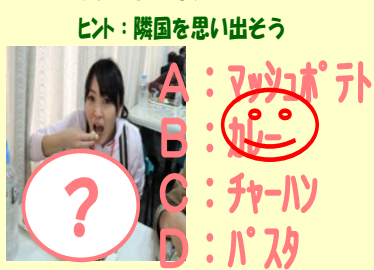


- A : 8:38:24
 B : 6:16:28
 C : 5:45:28
 D : 1:31:24

Q 6 ベンガル人の普段着ではないものは？



Q 7 ベンガル人が毎日食べる料理と言えばこれ！！
 私が手で食べているものは？



Q 5 日本がバングラデシュに協力していることが示されているお札はどれ？



Q 8 首都ダッカの人口密度は？
因みに東京は5541人/km²

- A: 5000人/km²
- B: 8000人/km²
- C: 13000人/km²
- D: 23000人/km²**

Q 9 バングラデシュに
日本人が持ち込んだ
野菜は？

- A: ピーマン
- B: トマト
- C: 大根**
- D: 唐辛子

Q 10 バングラデシュで
このTシャツを購入。
そのお店はどれでしょう？

- A: H&M
- B: アースミュージック&エコロジー
- C: UNIQLO**
- D: ローリーズファーム

Q 10 バングラデシュで私が購入したこのTシャツの
ブランドは？

- A: H&M
- B: アースミュージック&エコロジー
- C: UNIQLO
- D: ローリーズファーム

Q 11 バングラデシュの学校は午前と午後の2部制。
その理由は？

- A: 登校時間が自由だから
- B: 午後は寝坊した生徒用だから
- C: 登校距離で分けているから
- D: 学校自体が少ないから

Q 12 この乗り物 (CNG) の燃料はどれ？

- A: 天然ガス
- B: ガソリン
- C: 石炭
- D: 電気

Q 13 これは何？

- A: 子どものお菓子
- B: 食後のミント
- C: 鳥のえさ
- D: 魔除けに撒くもの

「クイズ終了！あなたのベンガル人度を確かめてみま
しょう！」

あなたのベンガル人度は？

1~3: あなたも~まだまだ日本人!

4~7: え? ハーフだったの?

**8~13: 春休みは
バングラデシュに
帰省しますか?!**

「何問当たっていましたか。最高ペアは誰でしょう? おめ
でとう! 拍手!」

「獲得した紙幣は次の時間も持って来てください。では、
詳しい答え合わせを含めて、これからバングラデシュの世
界をのぞいてみましょう。」

Q 11 バングラデシュの学校は
午前と午後の2部制。
その理由は？

- A: 登校時間が自由だから
- B: 午後は寝坊した生徒用だから
- C: 登校距離で分けているから
- D: 学校自体が少ないから**

Q 12 この乗り物(CNG)の?
燃料はどれ?

- A: 天然ガス**
- B: ガソリン
- C: 石炭
- D: 電気



Q 13 袋に入っているものは何?

- A: 子どものお菓子
- B: 食後のミント**
- C: 鳥のえさ
- D: 魔除けに撒くもの

※Tシャツ (Q 10) とリフレッシュメ
ント (Q 13) を準備し、実際に見せる
《答え》

Q 1 C Q 2 A Q 3 A

Q 4 D Q 5 A Q 6 D

Q 7 B Q 8 D Q 9 C

Q 10 C Q 11 D Q 12 A

Q 13 B

バングラ(ベンガル人の)デシュ(国)



時差：3時間
 言語：ベンガル語
 気候：熱帯モンスーン気候
 通貨：タカ(1タカ=1.5円)
 首都：ダッカ

インド→パキスタン→バングラデシュ

1971年 独立
 バングラデシュ誕生！

44歳の国です



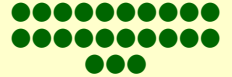
人口
 1億2702万人
 面積
 37万7900km²

東京人口密度
 5541人/km²



人口
 1億5250万人
 面積
 14万4000km²
 (日本の約40%)

ダッカ人口密度
 23000人/km²



庶民の脚となる
 「リキシャ」



「人力車」から名前がついた

CNG (Compressed Natural Gas)

天然ガスはCO2の排気量が一番少ない！
 クリーンなエネルギー！！



バングラデシュと言えば、この情景！



ベンガル人は「トルカ」が大好き！！



バングラデシュに大根を取り入れた
 「大嶋健男」さん

1976年 キリスト教団体として初来バン
 「耕うん機がバラバラ状態」

1978年
 バングラデシュのJICA
 ボランティアの
 第一期生として活躍

ベンガル人の
 自由への誇りに
 感動を受ける！

UNIQLO

「バングラデシュの国の経済や
 豊かな生活づくりに貢献すること」

それがグラミンユニクロが目指すミ
 ションです。



←サロワ
 カミューズ

青年海外協力隊員のみなさんと



「ジャムナ橋」

総額約760億円
 日本有償資金協力(3割)

1998年完成

長さ4.8km幅18.5m！！

Bangladesh is exciting !!



4 本時の振り返り ワークシート①に記入
 「今日の授業を通して、気付いたことや印象に残ったこ
 と、感想をワークシート①に書いてください。」

5 終わりの挨拶

※ワークシート①を配布、回収

<p>2 時間 目</p>	<p>【写真からバングラデシュの特色を読み取ろう】</p> <p>1 はじめの挨拶</p> <p>「では、前回に続きバングラデシュの世界をのぞきに行きましょう。今日はバングラデシュから特別ゲストが来ています」サロワカミューズを着た生徒を登場させる。</p> <p>「ところで、この普段着を覚えていますか。サロワカミューズといいましたね。これは、グラミンユニクロで購入しました。いくらだと思いますか？2000タカです。1タカは1.5円です。日本円ではいくらですか？」</p> <p>「そう3000円！高いかな？安いかな？」</p> <p>「ところで、皆さんが前回獲得した金額はいくらだったか、ワークシート②に書き込んでください。」</p> <p>「では、リキシャの運転手の1日のお給料、月給も予想してみて、バングラデシュの人々がどのような暮らしをしているのか、想像しながら授業をすすめていきましょう。」</p> <p>2 写真からバングラデシュの特色を読み取る</p> <p>「次からは、バングラデシュで私が実際に出会った女の子《ナシーマ》に登場してもらい、進行してもらいます。」</p>	<p>※サロワカミューズを着せる生徒3人を予め決めておく</p> <p>※オロナ、サロワ、カミューズを説明</p> <p>※3000円は高いか安いかを聞いてみる</p> <p>※ワークシート②配布</p> <p>※100円～300円程度で何が買えるのか、何を買うのか</p> <p>※PPTで説明</p> <p>※2枚1セットの状態がわかるように、提示しながら説明</p>
-------------------	--	--

アマル ナム ナシーマ！



バロエチェン??
これから私が
遺愛中の3年生の
みんなに、
バングラデシュの
日常を伝えます！



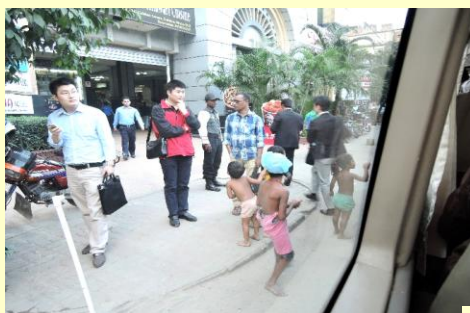
バングラ 朝8:30

日本では、その頃
何時かな??
みんなは何してる?
バングラデシュ朝の
風景はこんな感じよ☆



バングラ 朝10:30

日本では、その頃
何時?何しているの?
午前中のバングラデシュ
の日常の場面だよ☆



バングラ 13:00

日本では、その頃
何時かな??
みんなは何してる?
バングラデシュの
お昼はこんな感じ☆



バングラ 16:30

日本は何時かな??
遺愛のみんなは何を
して過ごしているの?
夕方の一場面よ☆



「いま、ナシーマから説明があったように、このように2枚1セットになっている写真を5セット配ります。その2枚には、ある共通点があります。」

「例えばこの2枚の写真に共通する日本の特色は何かを考えてみましょう！違いではなく、共通点です！」
何人かに当てて答えさせる。



今からアキコが、写真を配るよ。
5セットのうち、1つを選んで2枚に「共通する」
バングラデシュの特色を読みとって、カードに書いてね！！



「お箸を持っています。外で敷物をしいてお弁当を食べています。くつを脱いで敷物にあがっています。このように共通点を答えるようにして下さい。わかりましたね？」

「みんなに答えてもらう共通点は、バングラデシュの特色です。いまから、このようなカードを渡しますので、まずは自分一人で写真2枚から共通するバングラデシュの特色を読み取ってカードに書きましょう。」

「このあと、みんなの考えを共有していくので、どのセットの写真からどのような特色を読み取ったのか。なぜそのように読み取ったかという理由も聞いていきます。」

「全員が書き終わったようですので、他の人が何をどんなふうに読み取ったのか聞いていきましょう。では、記入したカードの裏の写真を見て、4人1グループになりましょう。」

「グループになりましたね。自分のカードを持ち寄って、友達の考えと比べあわせ、意見交換をしましょう。」

「では、Aを選んだ人は前に出てきてください。一人一人発表してもらいます。発表後はカードを黒板に貼っていきましょう。」

発表例：

私はこの写真のこれらの部分から、○○を読み取りました。なぜかというと●●だからです。」

※5セットにはA B C D Eの記号を付ける

※カードを用意（カードの裏には、リキシャやトルカリなど1時間目に触れたバングラデシュの暮らしの画像（リキシャ、トルカリ、サロワカ、CNG、ジャムナ橋、国旗など）を4分割にして印刷しておく。あとで4人の班編成をするため）

※全員が書き終わったかを確認する

※19人…4人4班 3人1班

合計5班

※立ち歩いた状態で班になってもらい、机の場所を教師で指示、着席させる。

※各写真が何だったのかを簡単にふりかえらせる。

※発表時には、同時に写真をPPTで大きく見せる。

※発表する生徒は指を差しやすいように、PPTのそばに立つ。



A



※ABCDEの順に説明してもらおう。
※社会問題だけではなく、 Bangladesh の面白そうな面、あこがれる面、楽しそうな面などの写真も混ぜるようになる。

《予想される解答例》

A：縫製産業 布製品が多い 手作り 装飾・カラフル 男がミシン使用

B：人口多い 事故が多そう 危険 マナー無い 交通規制がゆるい エネルギー豊富 賑やか 楽しそう

C：格差社会 貧困 飢え 差別 病気になりそう 貧富の差

D：笑顔 楽しそう 明るい 洋服 フレンドリー 優しい 若者多い

E：ストリートチルドレン 学校行かない 裸足で危ない 病気 不衛生 ごみ 貧困 リサイクル



B



C



E



D



3 時間目	<p>3 <u>各写真の補足説明</u></p> <p>「今から『よく見て！カード』を各班に配布します。写真をより深く読み取るために手助けがかかれています。</p> <p>『よく見て！カード』</p> <p>A： よく見て！ミシンをしている人の足元を。</p> <p>B： よく見て！オートバイを探せっ！何か違和感が… よく見て！右側通行？左側通行？ よく見て！屋根には女性も。どうやってのぼったのかな？</p> <p>C： よく見て！手前の小屋のようなものの土台は何？ なぜこのような土台なのか？手前と奥の建物の違いは？ よく見て！奥には階段が。あがっていく人は何をしにいくのだろう？</p> <p>D： よく見て！これ、街中ですよ？私とは知り合いかな？ よく見て！服装はどんな感じ？</p> <p>E： よく見て！何をあつめているのかなあ。何時ごろかな？ よく見て！みんなは、服の着方はどこで誰に教わったかな？これ何時ころなんだろう？</p> <p>廊下に設置してある募金箱に、1時間目で獲得した紙幣から募金する 「廊下に募金箱を設置してあります。皆さんが獲得した紙幣から募金することができますので、帰りに通って行ってください。」</p> <p>4 <u>本時の振り返り</u> 「今日の授業を通して、気付いたことや印象に残ったこと、感想をワークシート②に書いてください。」</p> <p>5 <u>終わりの挨拶</u></p> <p>【Bangladeshの子どもたちの生き方を知ろう】</p> <p>1 <u>はじめの挨拶</u> 「今日で最後の授業になります。これまでクイズで基本情報を知ったり、前回はもう一步踏み込んで、Bangladeshの様々な特色をみんなに考えてもらったりしました。」 「今日は、まずこれを見てください。」</p>	<p>※PPTで補足説明</p> <p>※生徒から出た特色を尊重しつつ、なぜこのような特色があるのかの背景を考えさせつつ、『よく見て！カード』を用いて、教師側で補足する。</p> <p>※生徒自らが気づくように留意する</p> <p>※授業が開始してから、合間を見て廊下に募金箱を設置する</p> <p>※Eのストリートチルドレンはゴミ拾い、クズ拾いなどから現金を得ている。</p> <p>※1日に稼ぐ金額と生徒が1時間目に得た金額を比較させて考えさせる</p> <p>※ワークシート②回収</p>
-------	--	---

<p>2 <u>バングラデシュの子どもの暮らし(中学生)を知る</u> ≪ナシーマの1日≫</p> <p>6:00 起床、()、朝食、身支度 7:00 徒歩で登校 7:30 学校①数学②英語③国語④計算⑤商業 お弁当 (10:00~10:30 が休み時間で友達とおしゃべり) 12:30 帰宅 13:30 () 15:00 塾 数学、英語、文法、計算 16:00 塾の中で () 18:00 帰宅、()、TV、お茶タイム 19:00 勉強 20:00 () 23:00 夕食 0:00 就寝</p> <p>1日に5回行っている() → 「礼拝」の答え合わせ</p> <p>PPT を使用し、生徒自身の生活との「同じこと」や「違い」に気づかせる。</p> <p>○学校や教室の様子、授業風景 ○好きな教科、嫌いな教科 ○将来の夢 ○悩んでいること ○大切にしているもの</p> <p>3 <u>バングラデシュの子どもの暮らし(エクマットラ)を知る</u></p> <p>「さて次は、ナシーマからシュモンとノヨンにバトンタッチされました。」「シュモンに進行してもらいましょう。」 日本人の渡辺さんが運営している「エクマットラ」の紹介とそこで暮らしている子どもたちの暮らしを PPT で知る。</p> <p>ノヨンとシュモンがエクマットラにくる経緯や生い立ちが書かれてある各生徒への手紙を取りに行く。宛名(生徒名)がベンガル文字で書かれてあるので、自分への手紙を探し、受け取る。</p>	<p>※PPTでナシーマの1日を紹介 ナシーマが登場して、彼女に進行してもらおう設定にする</p> <p>≪ナシーマ 15歳 の1日≫解答</p> <p>6:00 起床礼拝朝食身支度 7:00 徒歩で登校 7:30 学校 ①数学②英語③国語④計算⑤商業 お弁当(10:00~10:30 が休み時間で友達とおしゃべり) 12:30 帰宅 13:30 礼拝 15:00 塾 数学、英語 文法、計算 16:00 礼拝 18:00 帰宅 礼拝 TV お茶タイム 19:00 勉強 20:00 礼拝 23:00 夕食 0:00 就寝</p> <p>※PPT使用 ※シュモンが登場して、彼に進行してもらおう設定にする</p> <p>※渡辺さんと子供たちの笑顔の写真を使用</p> <p>※子どもたちの中から、シュモンとノヨンに焦点をあて、二人を紹介 ※各々への手紙を作成し、教室の隅に手紙を並べておく ※1時間目で使用したベンガル語一覧表を用意させる</p>
--	--

《手紙の内容》

○シュモン（18歳）

幼少期は、母と兄2人、弟1人、妹3人で地方のスラムに住んでいたんだ。父親のことはまったく知らない。

ある日、そのスラムが政府による撤去のために急に一方的に壊され、みんなで一緒にボンゴボンドゥスタジアムという場所に流れ着いたんだ。

しばらくは住む家がないので、仕方なくそこで暮らし始めて、夜も野外で過ごす毎日だった。

8歳の時に、このスタジアムで定期的に開かれていたエクマットラの「青空教室」に大樹さんに誘われて参加したんだ。全くできなかった読み書きを少しずつ習い始めたんだよ。その半年後、大樹さんの紹介で、エクマットラに来るようになったんだ。

○ノヨン（15歳）

ぼくは、ダッカから160km離れた村の出身なんだ。2歳のときに、母親が父親からの暴力をうけたことによって、ぼくたちは家を出て行ったんだ。

その後、父がすぐ再婚してしまったんだ。その継母は1歳と0歳の子連れで、僕はその継母から常に暴力を受けていた。

その後、3歳のときに近所に住んでいた親せきのおばあさんに引き取られた。そうしたら、引き取られてすぐ、そのおばあさんが亡くなってしまったんだ。ものすごく悲しかった、ぼくが信頼していた家族だったから。

そんな僕は、ダッカに住むおばあさんに一度引き取られるも、すぐ村に返されてしまうんだ。村に戻ってからは、また継母からの暴力を受けることに…。

5歳の時、「お前はもう大人なんだから、ダッカに行け！！自立して働け！！」と追い出されたんだ。おばあさんに、無理やりダッカに連れて行かれ、ぼくは置き去りに…。おばあさんはそのまま立ち去った。

家がない生活をするようになった僕。昼は新聞配達とボーイをし、夜は寝ることだけができるセンターで寝泊まりをしていたんだ。

7歳のとき、大樹さんと出会いエクマットラに来ることになったんだ。

2007/2/13だった。ぼくはこの日をずっと覚えている。絶対忘れない。

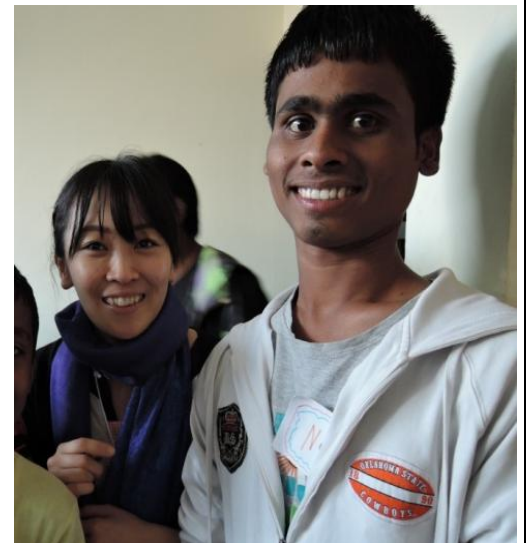
4 バングラデシュの子どもたちの生い立ちを踏まえ、彼らの大切にしているものや将来の夢などについて、自分の考えと照らし合わせる。

※笑顔の写真を使用

シュモン



ノヨン



※以前書いてもらったアンケートとワークシート③配布

<p>3ヶ月前（中2の頃）に生徒に答えてもらったアンケートをワークシート③に貼った状態にし、配布する。</p> <p>「皆さんに以前答えてもらったアンケートを覚えていますか。実は、シュモンやノヨンたちにも、同じ質問をしました。みんな、どのように答えてくれたのか、一緒に動画を見てみましょう。」</p> <p>※エクマッタの子どもたちの答え</p> <p>①フォトグラファー、ギタリスト、クリケットプレーヤー、歌手、ジャーナリスト、ビジネスマン、先生、ベースボールプレーヤー</p> <p>②今まで得てきた信用、母親（3人）、勉強、自信、エクマッタ、家族、一眼レフカメラ、ギター、ペンとノート</p> <p>③苦労を分かち合える人、自分をちゃんと愛してくれる人、人を助ける気持ちがある人、ちゃんと勉強している人、大学を卒業している人、社会から愛される人、自分のことだけでなく他人を助けられる人、自分を尊敬してくれる人、二人で苦労を分かち合える人（共働き）、謙虚な人（自分を自己犠牲できる人）</p> <p>④安全な国家、貧しい人と豊かな人が一緒に教育を受けられる国、いい教育といい学校を作る人がほしい、ちゃんと勉強したらそれにふさわしい仕事につける国、政治は要らない、1人本当にいいリーダーがいればいい、政党の衝突がなく、勝ち負けをお互い認められる国、バングラデシュの文化を守り抜く国</p> <p>⑤リキシャや荷物運びなど、力がある仕事があるので、仕事の幅が広い、女性に比べると安全性、自由度が高い バングラデシュに限らず、文化や宗教に閉ざされている国なので、仕事や行動範囲が女性に比べて幅広い、男にしか生まれてきていないからどちらがいいとは言えない、女性は子どもを産めることは男にはできないので女性の良いところだと思う、赤ちゃんが最初に意識するのは母親なので女性がうらやましい、今は男女の差を感じないから、男性も女性もいい</p>	<p>※エクマッタの子供たちの答えを動画で発表。</p> <p>※自分の意見を堂々と発表する姿勢にも気づかせたい。</p> <p>《アンケートの内容》</p> <p>①将来なりたいもの、夢</p> <p>②大切にしているもの</p> <p>③どのような人と結婚したいか</p> <p>④どのような国・社会になってほしいか</p> <p>⑤男（女）に生まれてよかったこと</p>
--	--

	<p>5 <u>本時の振り返り</u> 「3時間の授業を通して、気付いたことや印象に残ったこと、感想をワークシート③に書いてください。」</p> <p>6 <u>終わりの挨拶</u></p>	<p>※ワークシート③回収</p>
<p>1 1. 評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【関心・意欲】 バングラデシュの社会や人々の暮らしに関心を持ったか。（クイズ、ワークシート） ・【技能】 写真から、バングラデシュの特色を読み取ることができたか。（ワークシート） ・【知識・理解】 バングラデシュの人々の暮らしや文化を理解したか。（クイズ、ワークシート） 		
<p>1 2. 苦勞した点・改善点</p> <p>苦勞した点は、貧しい、汚い、行きたくないなどの負のイメージを与えすぎないこと。かといって、明るく楽しい授業だけでは終わらせたくなかったので、3時間で徐々にバングラデシュの暮らしや文化に迫っていくような構成にした。その際、1時間目はクイズ形式で楽しみながらバングラデシュの基本情報を理解し、2時間目では1時間目だけでは気づかなかった社会問題や課題に目を向けさせた。3時間目には親近感のわく同世代の子供達に焦点をあてて、課題の多いバングラデシュでどのように生き、どのような夢を持っているのか、自分の生き方と比較して感じ考えさせる流れになるようところがけた。特に2時間目で用いる写真の選び方に一番時間をかけた。社会問題だけではなく、ノクシカタなどの伝統手工芸の文化やフレンドリーな国民性などの明るい印象を抱かせるものも選ぶよう工夫した。</p> <p>改善点は、2時間目の「2枚の写真から共通点をみつける」取り組み。そのなかでA～Eの写真を選択させるとどうしてもBに偏ってしまうため、他の写真を用いるなど改善が必要だ。クイズの難易度と量の調整も課題が残る。また、「日本人に生まれてよかった」など、日本は幸せで、バングラデシュは幸せではないような印象をもって授業を終えてしまった生徒が2名ほどいた。バングラデシュの良さの伝え方の改善や日本にも同じように存在する社会問題にも気づかせる言葉がけが必要だろう。</p>		
<p>1 3. 授業づくりのための参考資料・引用文献</p> <p>『地球の歩き方 D35 バングラデシュ』2013～2014年版 株式会社ダイヤモンド・ビッグ社</p> <p>「人さし指会話 ベンガル語」 http://kanaben.s3.zmx.jp/data/Yubisashi05.pdf</p> <p>「Grameen UNIQLO」HP http://www.grameenunqlo.com/jp/</p>		
<p>1 4. 学びの軌跡（児童生徒の反応、感想文、作文、ノートなど）</p> <p>○日本の人口より多く、面積が小さいので、貧富の差が多いのかなと思ったが、そこまでとは思わなかった。勉強は日本でも必要だが、バングラデシュでは、勉強ができる＝良い仕事ができるという構造になっていて、その考えは良い職業につかないとお金がもらえないという、国の本質みたいのが見えてきました。日本人は自分の就きたい職業があって、そのために勉強すると言う考え方で、バングラデシュとは少し考え方が違うのかなと思いました。</p> <p>○バングラデシュの子供たちは、私たちとほぼ同じような感じの生活リズムを送っていることに驚きました。考え方も見ていたりして、とても親近感が沸きました。そして、私と同じ日本人がバングラデシュでたくさん</p>		

活躍をしていると知り、誇りに思います。バングラデシュを最初に想像したときに抱いたイメージは、先生の授業として違うものになっていきました。バングラデシュはどことなくシンガポールに似ていると思いました。人種や宗教を超えて、様々な人が協力して暮らす、シンガポールに。また、私は大切なものは「お母さん」と答えた青年に感動しました。バングラデシュの人々が日本人を尊敬してくださっていることにとても感動しました。いろいろなことを考えさせられました。私はこの授業を通して、日本人である自分について考えることができました。

○3週間バングラデシュについて学んで日本の素晴らしさも再認識させられました。

シュモン君やノヨン君の手紙には、日本ではなかなか起こらないことが書いてあり衝撃を受けました。今までバングラデシュについて考えたこともなく、貧しい国だろうというイメージしかなかったけれど、今回の授業で多く知ることができました。

○本当にバングラデシュの事は何も知らなかったし、このような機会がなかったら知ろうとも思わなかったと思います。私は最後の手紙では本当に心打たれたし、このような子供がたくさんいるんだと思うとやるせない気分になりました。あと、まだ若いのに自分たちの国のことを真剣に考えている様子が印象的でした。またバングラデシュで人助けをしている日本人がいたことに驚きました。これからはグローバル化の時代なんだなと思いました。発展途上国だと言う意識が強かったので、同じような年頃の女の子達を見て言っている事は私たちとそっくりだなと思いました。やっぱりどこの国でも女子は女子だなと思いました。

○聞いたことがある国ではあったけど、初めて知ることばかりだった。とても貧しい国で大変そうというイメージしかなかったので、それ以外のこともたくさん学べてよかった。自分と同じ位の歳の子供たちが日本とは違った学校の雰囲気や生活をしているのが興味深かった。でも、毎日の生活や住んでいる環境が違っても大切にしている物や将来の夢とかが似たところがあって、少し親近感があった。エクマツラの子供たちは、みんなそれぞれがしっかりと自分の考えや意見を持っていてすごいと思った。

○いろんな写真を見ていて、貧富の差が激しいことなどがすごく伝わってきました。しかし、そんな中でも、同じ歳の人が前向きに、「自分は〇〇になりたい」という強い意志を持ってやっていることに感動しました。自分も少しは強い意志を持つところ等を見習いたいなと思いました。

○3時間で、バングラデシュのいろんなことが知れました。日本と同じことも正反対なこともありとても面白かったです。1度は行ってみたいと思いました。バングラデシュは、貧富の差が激しいと知り、いつか役に立てようになりたいなと思いました。国が違ったら、文化も習慣も言葉も違ってくるけれど、心の温かさは誰でも同じだなと思いました。家族が大切とか、普段は言わないけれど、家族がいるから、毎日楽しく過ごせているんだと思う。恥ずかしいから言えないけれど、たまには家族に感謝の気持ちを伝えたいと思った。

○バングラデシュと言うあまりなじみのない国だったので、最初は「へ？」と思う位であまり興味がわからなかったけれど、だんだんこんなことがあるんだとか、日本はこんな形でバングラデシュと関わっているんだなということがわかってきて面白くなった。大切にしたいものの中に家族と書くのがなんとなく照れ臭くて、違うこ

とを書いたけれども、やはり親をはじめとしたつながりは大事だし、どこの人もそう思っているんだと思った。1日 45円から 90円で暮らしている人がいると言う話には、とても驚いた。物価が違ったとしても、そのくらいしかもらえないなんて嫌だなと思った。将来こういう人が減って、皆が大まかに平等な世界になったら良いと思う。バングラデシュ以外にもまだまだ知らない国があって、その国の中にたくさんの人々がいると思うと、世界ってやっぱり広いなと思った。こういうことを知る機会はなかなかないので、今回の3時間、とても貴重な体験ができてうれしかった。

○私は、去年の修学旅行として、自分が海外に行くよりも海外の人を招いたりする方が良いかなと感じたので2020年のオリンピックなどでは、今回のバングラデシュのような国の人たちと少しでも交流ができればいいなと思った。バングラデシュの人にあったらあの握手をしてみたい。

○バングラデシュという国は紛争とか経済的にも貧乏な国なんだとか思っていたけれど、今回いろんなことを学ぶことによって楽しそうな国だとか、思っているほど貧しい国ではないんだなということがわかりました。しかし、不便だなと思った事はたくさんあります。日本人に生まれて良かったと思えました。いろんなことを知れて良かったと思えました。1日目のクイズが面白かったので、情報がすらすらと入ってきました！まさか、バングラデシュは天然ガスを使っているとは思わなかったです！

○バングラデシュは、すごくいい国だと実感しました。インタビューを受けていた人や写真に写った人などを見て、優しい人が多いところ、なりたい目標に向かって頑張っているところなど、とても尊敬します。私たちと同世代の子が1番大切なものは勉強等と言っていたことや、生活習慣も全然違うことがわかりました。私も、バングラデシュに行ってみたいなと思えました。

○3時間を通して、自分の同学年であるバングラデシュの人たちには、しっかりとした考えがあることに気づかされました。彼らは自分の将来、政治、たくさんのことを自分の意見として持っています。それに比べ、私は日々の何気ないことに目を留め、何気なく物事を考えていたことに向き合わされました。また、シュモンとノヨン、幼少期の頃に住む家がなかったり、暴力を受けていたことがあったと手紙に書かれています。2人とも大変な思いをしたのに、今は笑顔でいることができて、すごいなと思えました。自分もしっかりとした自分の意見を持ち、シュモンやノヨンのような心の強い人になりたいです。

○みんな前向きだと思った。決して豊かな国ではないと思うけれど、心はとっても豊かだなと感じた。女の子が勉強が大切だと言っているのを知って、最初は驚いた。でも、自分はすごく恵まれた環境の中に入るのに、休みたいなと思って、贅沢だなと思った。将来の夢に向かって頑張っている私と同じ歳の子に「頑張ろう！」と思う気持ちももらった。他の女の子たちのことを思い出して、これから頑張っていきたい。

○今回の短時間で、「当たり前」と言うものはないんだなと感じました。日本は比較的自由な国ですが、それでもやはりみんなと違うことに対する差別や偏見が残っています。しかし、日本の「当たり前」とバングラデシュの「当たり前」は違うし、世界中どこの国を照らし合わせても全く同じ国なんてないと思います。今、世界中でグローバル化が進んでいますが、違うことを認め合えないと世界がひとつになれないと思うので、もっと

グローバルな人間になりたいです。

○楽しかった。現地の私たちと同年代の子供達と交流してみたいと思った。バングラデシュは人と人とのつながりがすごいと思った。日本もバングラデシュの人たちのように、気軽に手と手を取り合える仲になってほしいとおもった。バングラデシュの月給はこんなにも少ないのかとびっくりした。バングラデシュの女の子達はみんなかわいい。母親を大切にしている人が多く、日本では当たり前なのも、バングラデシュではそうではないので、私も日々の生活や周りの人たちに感謝していこうと思った。

○最初、バングラデシュはもっと貧しくて、治安も悪くて、水が足りなくて、みたいなあまり良いイメージを持っていなかった。貧しいと言う事はよく耳にするけれど、今回は良い所も聞けて本当によかった。やっぱり、貧困などからくる社会問題は日本に比べて多かったり、人口が多く、人口密度がとても高いなど、まだまだ発展途上なところもあったけれど、それ以上にフレンドリーだし、みんな笑顔だし、楽しそうだなと思った。シュモンとノヨンの生い立ちはあまり良くなかったけれど、エクマツラに來られて本当にラッキーだと言っていたり、勉強すれば幸せになれるからという理由で勉強が大切だったり、私たちに比べてしっかりしているなと思った。それに比べてもっと幸せな今日国私たちはいるはずなのに、勉強にあまり意欲的ではなかったのを、これを機に頑張りたい。

○日本と比べると、とっても不自由に見えるけれど、そんな彼にも幸せがあつて、みんながニコニコ笑っているのは素晴らしいと思う。まだあまり技術が発展していないのでこれからに期待したい。2 時間目の写真で、スラム街の様子を見れた。先生から、スラム街に住んでいる人々の家は時に政府によって壊されると聞いてとても胸が傷んだ。発展途上国というのもあってまだまだ日本より男女の差別が多く、貧富の差も激しいのだなと思った。ノヨンさんのお手紙を読んで、5 歳から働き始めていることがわかった。自分が 5 歳だった頃を考えると考えられません。何だか胸が打たれました。大樹さんが助けてくれなければ、勉強することはなかったかもしれません。バングラデシュにはこういう人はいっぱいいると思います。みんなが平等に学べる世の中になってほしいです。

1 5. 備考（授業者による自由記述）

同世代の子供たちの動画を見て刺激を受けた生徒が多かった。勉強や家庭環境や家族に不平不満をついついこぼしてしまう頃の子供たちだが、「バングラの子供たちのように私も頑張らなくてはい！」「勉強を頑張りたい」「今の生活に感謝して過ごしたい」など、学んだことを日常生活に生かそうとする姿勢がみられた。また、1、2 時間目で「バングラデシュの人や先生がとても楽しそうなのが印象に残った」という感想を持つ生徒がいた。「The 観光地じゃないところも楽しそうだなと思った」という生徒も。驚いたのは、最初は暗く貧しく悪いイメージしかなかった国に、この 3 時間の授業で「行ってみたい」という感想を書いた生徒が 7 名もいたことだ。やはり授業者自らが楽しみながらやりがいをもって授業を創れば、生徒に伝達するものだと改めて実感することができた。研修で授業構想や構成方法等様々な面で熱心にご指導して下さったことに感謝したい。

バングラデシュの子どもの暮らし (中学生) を知る



ハロアチェン??
私は「ナシマ」15歳。
遺愛のみんなが私の国の事を
興味を持って知ってくれて
とーっても嬉しい!!

今日は私の1日の過ごし方を
紹介するよ。

() の言葉を考えてね。



6:00に起床。その後()を
するよ。朝食後、7:00に
徒歩で登校するよ。
7:30から学校開始。
①数学②英語③国語④計算⑤商業
お弁当タイム
10:00から30分間が休み時間で、
友達とおしゃべりするの
がとーっても楽しい!!
学校は、12:30に終了。
その後帰宅するんだよ。



家に着いてまず、13:30に
()をするよ。
15:00~18:00が「塾」。
数学/英語/文法を習ってるよ。
16:00には塾の中でも
()するの。そのための
場所があるんだよ。
日本のみんなも私達と同じよう
にするのかなぁ?



18:00に帰宅。()の後
はTVを見たいするよ。宿題が
たくさんあるから、19:00か
らはまた勉強。

20:00に()をして
23:00の夕食までに、宿題を
終わらせたいの!寝るのは毎日
0:00!おむーい。でも夢を
叶えたいから頑張ってるんだ。



さて、()の答えは
何かわかったかな??

1日5回、私たちが
することと言えば...



「礼拝」です。

遺愛の中3のみんなも、
私達と同じように、
毎日しているのかなぁ?
日本の事をすごく知りたいな。

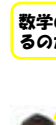
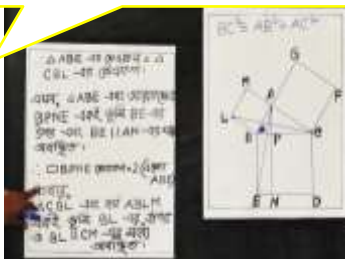
次は、私の学校やフレンドを
紹介するね!!



私の学校よ、みんなの学校と同じ??
違うところはある??



数学の授業。私が一番嫌いな教科~(泣)
がんばらなきゃ、みんなは好き??



数学の先生が男子に教えているよ。数学が一番でき
るのが、手前の男子なの!



クラスの男子たち。いつもは2部制だから、
一緒に勉強することはあまりないよ。



私の友達よ!みんな仲良し!



シャルミー

モリオ

アキコ

ファルジナ



みんなの好きな教科は?
私たちの好きな教科は...



英語

計算・商業

商業・数学

英語・国語



みんなの嫌いな教科は?
私の友達はこれが嫌いだった!でも、
必死に頑張っているよ。



数学

数学

文法

数学



みんなの大切にしているものは何?
私達は、アキコに質問されて、実は全員
同じ答えだったの!!なんだと思う??



勉強、ダンス

勉強

勉強、ダンス

勉強



それで、私たちはいい仕事について幸せ
になるために頑張っているの。
夢をぜひ叶えるためにね!!



銀行員

銀行員

銀行員

学校の先生



最後に私たちの動画を少しみて
ね。いきなりのインタビューで
少し緊張しちゃった。

日本のみんなに会えて、嬉しかった。
ぜひ、私の国に遊びに来てね。
次は、違う学校の友達を紹介するよ!

私の友達、シュモンとノヨン！
この先の話は、シュモンに
まかせるね。



シュモン

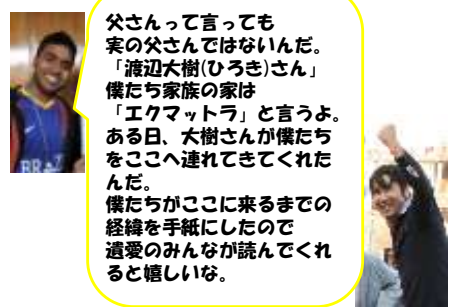


ノヨン



僕の家
これは
沢山い

そして、僕たち38人の
父さんはこの人なんだ！



父さんって言っても
実の父さんではないんだ。
「渡辺大樹(ひろき)さん」
僕たち家族の家は
「エクマツラ」と言うよ。
ある日、大樹さんが僕たち
をここへ連れてきてくれた
んだ。
僕たちがここに来るまでの
経緯を手紙にしたので
遺愛のみんなが読んでくれ
ると嬉しいな。

こんな生い立ちの僕たちを、大樹さんが
見つけてくれて、僕たちは本当に
「ラッキー」だったんだ。
大樹さんは、僕らの父親みたいなんだ！



今回アキコさんたちが、僕たちのことを知ろうとしてく
れて嬉しかったよ。色々なディスカッションをしたんだ！



次は、アキコさんからきかれ
た質問に答えていくよ。
まずは、
「あなたの夢は何？」

遺愛のみんなの夢は??
将来は何になりたいの??
僕は……
「クリケットの選手!!」



カメラマン

先生

ビジネスマン

クリケット
選手

ジャーナリスト



エクマツラ

お母さん

お母さん

お母さん

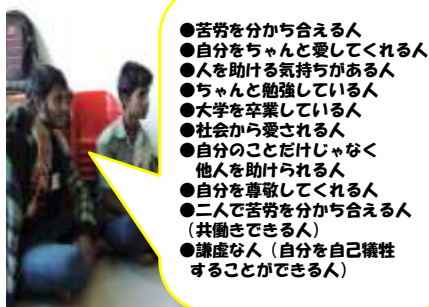
自信
自分を信じる事

勉強

ギター

今まで得てきた
信用

カメラ

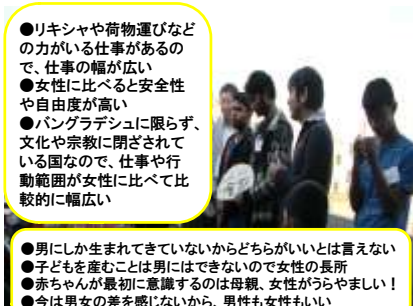


- 苦勞を分かち合える人
- 自分をちゃんと愛してくれる人
- 人を助ける気持ちがある人
- ちゃんと勉強している人
- 大学を卒業している人
- 社会から愛される人
- 自分のことだけじゃなく
他人を助けられる人
- 自分を尊敬してくれる人
- 二人で苦勞を分かち合える人
(共働きできる人)
- 謙虚な人(自分を自己犠牲
することができる人)



- 貧しい人と豊かな人が一緒に教育を受けられる国
- いい教育といい学校を作る人がほしい ●安全な国家
- ちゃんと勉強したらそれぞれにふさわしい仕事につける国

- 今の政治は毒らない●1人本にいいリーダーがいればいい
- 政党の衝突がなく、勝ち負けをお互い認められる国
- バングラデシュの文化を守り抜く国



- リキシャや荷物運びなどの
力がいる仕事があるので、
仕事の幅が広い
- 女性に比べると安全性
や自由度が高い
- バングラデシュに限らず、
文化や宗教に閉ざされて
いる国なので、仕事や行
動範囲が女性に比べて比
較的に幅広い

- 男にしか生まれてきていないからどちらがいいとは言えない
- 子どもを産むことは男にはできないので女性の長所
- 赤ちゃんが最初に意識するのは母親、女性がうらやましい!
- 今は男女の差を感じないから、男性も女性もいい



バングラデシュのこと、たくさん知ってくれてありがとう!

「 Bangladesh を知ろう」ワークシート①

年 組 氏名

今日の授業をとおして気づいたこと、印象に残ったことを
書きましょう。



今日の授業をとおしての感想を書きましょう。



「写真から読み取ったバングラデシュの特色」

ワークシート②

年 組 氏名

前回 皆がもらった金額 () 円



この金額で何を買いますか？何が買えるかな？

①バングラデシュのサロワカミューズを着てもらいました！
約2000タカです。つまり () 円です。
高いと感じるかな？安いと感じるかな？

②リキシャの運転手はリキシャワラと言います。
さて、平均日給はいくらでしょう？
1日 () タカ → 1ヶ月 () タカ
つまり月給は () 円くらいです。

③Aの方々の給料は、
中卒 () タカ () 円
高卒 () タカ () 円
因みに 教師の給料は
() タカ () 円

「写真から読み取ったバングラデシュの特色」

ワークシート③

年 組 氏名

生徒のアンケートを貼付

Q3 どのような国や社会になってほしいですか。

政治家が悪いことをしない国 平和で自分の考えなども主張出来る国 平和な国
安心して暮らせる国 国中の人が平等になるような差別のない世界
みんなが幸せと思える社会 人間だけが威張らない社会 最先端な国
つまらないことで命がなくなるらない社会 戦争がない国 やさしい国
政治家の裏金問題がない国 社会みんなが幸せと思える社会
平和な国 大人だけで話合わず子供の気持ちを考える国
このまま憲法を変えず民主主義の国でいてほしい 戦争しない平和な国
平和で国民が皆幸せな国 意見を聞いてくれる社会
平和でみんなが幸せに暮らせる国
もっと国際的な社会 (第2第3外国語学習を義務化など)

Q4 どのような人と結婚したいですか。

優しく飾らない人 強くてイケメンで優しくて頭の良いお金持ちの人
互いに幸せになれる人 優しい人 お互いを分かり合える人
何でも食べられる人 優しい人 優しくて頭が良い人 優しい人
かっこよくて面白い人 ジェントルマン 一緒にいて楽しい人
収入が安定している人 素敵でかっこよくて頭がよくて経済力のある人
家事を手伝ってくれる人 かっこいい 頭が良い運動できる人
収入が安定している人 人並みのかっこよさがある人 内面が美しい人
自分のことをちゃんと思っている人

Q5 女性に生まれて良かった事はなんですか。

将来子供が産めること 自分のようなブスでもいくらでも可愛くなれる
かわいいものを身につけられる いろいろ 友達がいること
人任せにしないこと 遺愛に入学できたこと 対人関係がうまくいく気がする
おしゃれの幅が広いこと いろんな服を着られる わからないけど楽しい
空手でたたかう時手加減してくれること おしゃれができる 特に…
あまり考えたことはないけどとりあえず楽しい 遺愛に入れたこと
ここの中学に入って今の友達に会えた事 楽しく生きられる
洋服を選ぶ範囲が広いこと (スカートでもズボンでも)